

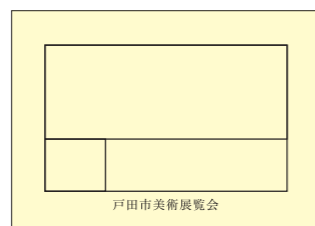
## 委嘱者とは？

委嘱者とは主に、市展の「市長賞・市議会議長賞・市教育委員会教育長賞」のいずれかを3度受賞した方です。

一般出展者と委嘱者の作品は、作品近くに貼られているキャプション※の色で見分けることができます。

ぜひご注目ください。

※キャプション：作品名や作者名が記載されている用紙



【黄色】  
一般キャプション



【灰色】  
委嘱キャプション

あの作品を  
もう一度！

## 作品を YouTube で 公開します。

今回出展された作品をスマートフォンやパソコンを使って、もう一度どこでも見られるようにYouTubeで公開いたします。公開時期は11月頃を予定しています。なお、前回出展作品をYouTubeで公開しておりますので、ぜひご覧ください。



前回作品はこちら

### ご来場の皆様へ

今後の運営の参考とさせていただきますため、アンケートにご協力いただけますと幸いです。

※10月15日まで入力できます。



アンケートはこちら

◆会期：令和6年9月29日(日)～10月6日(日)

午前10時～午後5時

最終日(10月6日)は午後3時までとなります。

◆会場：戸田市文化会館

〈2階 展示室〉日本画・洋画

〈3階 会議室等〉彫刻・工芸・書・写真



- 主催：戸田市・戸田市美術展覧会実行委員会
- 後援：戸田市教育委員会・戸田市文化協会・NHKさいたま放送局
- 協賛：朝日新聞さいたま総局・埼玉新聞社・テレビ玉・毎日新聞さいたま支局・読売新聞さいたま支局

# 第22回 戸田市美術展覧会目録

## 戸田市長賞(最優秀賞)受賞作品



日本画部門  
「着袴の日」阿部恵子



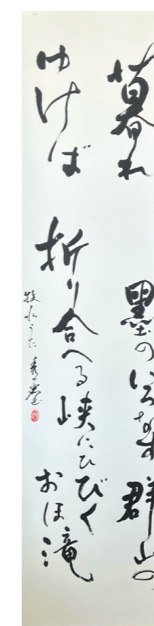
洋画部門  
「穏やかなくらし」吉澤敏章



彫刻部門  
「そよ風」星野淳奈



工芸部門  
「ハーダンガーのテーブルクロス」荒木ケイ子



書部門「牧水のうた」長谷川秀麗



写真部門  
「君は何を思う」堀田利雄

主催：戸田市・戸田市美術展覧会実行委員会

第一部  
日本画

〈講評〉

どの作品も多彩で著しい進歩が感じられ驚きました。新たな挑戦をされたり、それぞれ工夫を重ねて完成させたことでしょう。制作過程がむずかしい程、面白いところでもあります。画題が難解な作品も作者の心情と思います。心うつ作品が多く、次回も楽しみです。

【**戸田市長賞**】  
「着袴の日」阿部 恵子  
まず目に付くのが袴の描き方です。ひだ、影、質感すばらしく良く描けていると思います。残念なのは顔がちよっと平面すぎます。金屏風の砂子も良く表現出ています。

【**戸田市議会議長賞**】  
「con affetto（コンアフエット 愛情を込めて）」原田 友紀子  
穏やかな気持ちで愛の曲を奏でる様子が見る人の足を止めます。楽譜が目立つので人物が目立つように描かれるとさらに良いと思います。バックの空間はバランスの工夫が必要と思われま

す。  
【**戸田市教育委員会教育長賞**】  
「春の風に咲く八重桜」堀田 禮子  
桜の花の濃淡は良く描かれていると思います。太枝は力強く古木の風情が感じられます。小枝はこれから咲くのでしょうか？

【**テレビ埼玉賞**】  
「遙かなる上高地」中村 修子  
すがすがしい山の空気をぞんぶんに吸って楽しい一時をすごしている様子がよく出ています。もう少し大きい画面で拝見したかったですね。

●**審査員**：吉田 喜代美  
島作 玲子

			(五十音順)	
賞	No.	作品名	氏名	
<b>戸田市長賞</b>	1	着袴の日	阿部 恵子	
	2	西洋梨	椎橋 三枝子	
	3	愛犬デコピン	白井 小治	
<b>テレビ埼玉賞</b>	4	遙かなる上高地	中村 修子	
	<b>奨励賞</b> 5	希望	野々村民子	
<b>戸田市議会議長賞</b>	6	劇団東京乾電池公演「もはや慈悲なし」の小道具 ギター	土部 歩	
	7	なかよし	土部 佐智子	
	<b>戸田市議会議長賞</b> 8	con affetto（コンアフエット 愛情を込めて）	原田 友紀子	
	<b>戸田市教育委員会教育長賞</b>	9	春の風に咲く八重桜	堀田 禮子
		10	富士のお山	堀田 禮子
	11	成長を願う	本宮 礼子	
12	Only Roses	リシャ ヴィオレン		
〈委嘱〉13	水面	井上 ヨシ子		
〈委嘱〉14	高千穂 真名井の滝	嵯峨 美保子		
〈委嘱〉15	想い	芹沢 美恵子		
〈招待〉16	照り寒菊	池田 睦月		
〈審査〉17	存在	島作 玲子		
〈審査〉18	福猫	吉田 喜代美		

第六部  
写真

〈講評〉

本年度の一般出展数は25点と、昨年に引き続き約16パーセント減と残念な結果となりました。しかし作品はネイチャー写真を中心に見応えのある作品も多くありました。作品のほとんどは画像編集をした形跡が見えず、編集作業をすることでもっと良くなる可能性がある様に思いました。

【**戸田市長賞**】  
「君は何を思う」堀田 利雄  
北海道で撮った写真なのでしょうか。雪原から流水のある海を見つめている北狐に何かを感じざるを得ません。狐の位置も良く、足跡も効果的でした。

【**戸田市議会議長賞**】  
「染まる朝霧（彩湖にて）」直江 茂雄  
朝霧の中の幽玄な風景をとらえた、とても美しい作品です。色温度の低い空の色が、イメージを増幅しています。

【**戸田市教育員会教育長賞**】  
「花あそび」田中 俊平  
入学の頃でしょうか、桜の花びらをかざった背景に、ランドセルを背負った児童を組合せ新学期のムードが伝わってきます。見ていてほのぼのとします。

【**戸田市文化協会会長賞**】  
「観音沼の初雪」岩元 元子  
グラデーシヨンの豊富なプリントで、雪景色を立体的に表わしています。静寂さを感じさせる作品です。

【**埼玉新聞社賞**】  
「ツートーンの街」野原 聡  
題名そのままの黒と白の二色で画面を分けています。シャドーの建物、木の葉とカゲのコントラスト、人物の位置も良いと思います。

●**審査員**：小林 進  
加藤 俊一  
増田 裕一

			(五十音順)
賞	No.	作品名	氏名
<b>奨励賞</b>	1	ときめき	青島 誠
	<b>奨励賞</b> 2	東京の異変、見守る月	赤坂 祐一
	3	メロンのおしり	赤坂 祐一
<b>戸田市文化協会会長賞</b>	4	観音沼の初雪	岩元 元子
	5	鯉も食欲の秋	岩元 元子
6	朝陽を受ける笠雲	齋藤 欣子	
7	かがやく紅葉	佐々木 佳雄	
8	水鏡の田圃	志賀 裕	
<b>奨励賞</b> 9	待ち侘びた秋	柴田 宏	
10	宙へ	高橋 泰江	
<b>戸田市教育委員会教育長賞</b>	11	花あそび	田中 俊平
	12	思い出の場所で	塚田 昌子
	13	おはよう	塚田 昌子
14	名瀑エンジェルホール（国名ベネズエラ）	直江 茂雄	
<b>戸田市議会議長賞</b>	15	染まる朝霧（彩湖にて）	直江 茂雄
	16	たたずみ	中島 和之
17	えにしへの想い	中島 和之	
18	そよ風	浪江 立夫	
<b>埼玉新聞社賞</b> 19	ツートーンの街	野原 聡	
<b>奨励賞</b> 20	私とあなた、撮りたいものは。	浜野 美幸	
21	斜光	堀田 利雄	
<b>戸田市長賞</b>	22	君は何を思う	堀田 利雄
	23	躍動	牧野 直子
<b>奨励賞</b> 24	花明かり	村越 紘代	
25	お先にいただきます（戸田の水辺の鳥たち）	山本 昭飛己	
〈委嘱〉26	彩湖夕景	生田 孝二	
〈委嘱〉27	清流	石井 マサ	
〈委嘱〉28	レガッタの街ー戸田ボートコースの夕景ー	小河 美弘	
〈委嘱〉29	彩りの橋	奥 墨 幹 男	
〈委嘱〉30	大地と共生	熊 木 秀 夫	
〈委嘱〉31	姉女郎（花魁）	林 俊 雄	
〈審査〉32	帰り道	加藤 俊 一	
〈審査〉33	桜咲く丘	小林 進	
〈審査〉34	思い出の海	増田 裕 一	

## 第五部 書

### 〈講評〉

作品内容としては、今年も漢字、かな、詩文書、大字書と多種の出展となり、内容としても、力作が揃い、充実した展覧会となりました。出展者の方々には感謝の思いでいっぱいです。今後の出展者の皆様方のご努力に期待しております。

【**戸田市市長賞**】  
「牧水のうた」長谷川 秀麗  
やゝ滲みが出る濃度の墨で遠近感を表出し、夕暮れ時の折り重なる山々や滝の情景描写に成功しています。

【**戸田市議会議長賞**】  
「渋沢栄一のことば」牛之濱 聡苑  
自然な行の流れと言葉の内容を重視した字粒の大小変化に、作家の感動が伝わり、読める書の魅力を發揮しています。

【**戸田市教育員会教育長賞**】  
「竹取物語」大澤 春香  
かな小字での出展、明るく流れもよく、一幅の絵画を観ているかの様、全体のまとまりもよく、用紙とのバランスもよく、安定して見られる作品です。

【**戸田市文化協会会長賞**】  
「七言句」森相 蘭寿  
力強く重量感の溢れる作品です。濃いめの墨を使い、用紙とよくマッチして作品効果が出ています。

【**朝日新聞さいたま総局賞**】  
「新川和江の詩「あこがれ」」金子 江利  
文字の大小の変化がよく、行の流れもスムーズで、下部の小字のまとまりもよく、墨の滲みが程よく安心して見られる作品です。

【**委嘱特別賞**】  
「ともし火」駒崎 陽子  
引き締まる潤筆と切れの良い爽やかな渴線が廻りの広い余白に奥行きを与えています。三つのブロック表現も響き合い、優雅な趣に品格の高さが見えます。

●**審査員**：小田川 大岳  
駒崎 流芳

			(五十音順)
賞	No.	作 品 名	氏 名
	1	嘉會	新 井 真 吾
	2	夏目漱石の俳句	伊 井 香 瑠
	3	花	岩 田 成 仙
<b>戸田市議会議長賞</b>	4	渋沢栄一のことば	牛之濱 聡 苑
	5	芭蕉の句	内 田 比呂美
	6	集字聖教序	梅 原 弘 洞
<b>戸田市教育委員会教育長賞</b>	7	竹取物語	大 澤 春 香
<b>朝日新聞さいたま総局賞</b>	8	新川和江の詩「あこがれ」	金 子 江 利
	9	芥川龍之介の句	武 田 青 楓
	10	厲鶚詩	中 村 侑 矢
<b>戸田市長賞</b>	12	牧水のうた	長谷川 秀 麗
	13	良寛禅師の和歌一首	春 山 嘉 正
	14	紺紙金銀泥無量義経写経	春 山 嘉 正
	15	七言句	平 塚 玉 節
	16	米津玄師の「飛燕」より	松 澤 美 景
<b>戸田市文化協会会長賞</b>	17	七言句	森 相 蘭 寿
	18	千字文	山 口 波 那
	19	七言句	山 本 美 扇
〈委嘱〉	20	子規のうた	榎 本 浩 月
〈委嘱〉	21	石榴	大 澤 京 華
<b>委嘱特別賞</b>	〈委嘱〉22	ともし火	駒 崎 陽 子
〈委嘱〉	23	良寛禅師詩	竹 内 桐 峯
〈委嘱〉	24	出雲大社	田 村 芳 春
〈委嘱〉	25	和歌	富 塚 紅 華
〈委嘱〉	26	海月	長 岐 令 遥
〈委嘱〉	27	喜壽になった	萩 原 美 風
〈委嘱〉	28	爽籟	平 山 美 影
〈招待〉	29	龍伝説	中 村 雲 龍
〈審査〉	30	津軽じょんがら	小田川 大 岳
〈審査〉	31	七言句	駒 崎 流 芳

## 第二部 洋画

### 〈講評〉

個性ある作品が多く出展され、審査に思いのほか時間がかかってしまいました。それだけ熱心な審査だったと思います。高齢化社会の波がわれわれ市展にも寄せており、出展数が残念ながら減少の傾向です。なんとかこの減少をとどめ、いつまでも充実した市展を続けたい。審査員一同、そう願っています。

【**戸田市長賞**】  
「穏やかなくらし」吉澤 敏章  
前回に引き続き市長賞を勝ち取った、立派な実力者です。どこか異国の雰囲気を感じます。画題の通り「穏やかなくらし」が風景に温かく描けています。どこの国も平和でありたいです。

【**戸田市議会議長賞**】  
「HIRAKU II」山根 淳一  
アルミ缶の柄を小さく抜いた物を、絵具代わりに張り付けて画面を構成しています。画面全体を見ると動きを感じる抽象画を見ている思いです。アルミの切り口がところどころでキラリと光り、生き生きとした画面を感じる面白い作品です。

【**戸田市教育委員会教育長賞**】  
「春を待つ」悉知 ひろみ  
一面の雪景色です。まばゆく輝く雪と影った山とが、上手に表現されています。太陽の輝きに対して、右下の雪原の余白が生きています。画面構成を良く理解しています。

【**戸田市文化協会会長賞**】  
「夏雲の荒川」高島 裕子  
雲の影が上手に表現されており、このような場面に何度か出会った事で思い出します。水面に映った雲の流れが巧みに描かれています。

【**毎日新聞さいたま支局賞**】  
「輝彩」佐藤 優子  
あでやかな「牡丹の花」ボリューム感のある美しさです。バックの色が全体の調和を助けています。上部の空間の取り方も良いです。

【**委嘱特別賞**】  
「夏の刻」永江 咲紀子  
委嘱作家の作品を並べて観ました。その一瞬「これしかないでしょう！」一人の審査員から元気な声がかかり、別な審査員も賛同しました。とても良い作品です。色彩が美しい！

●**審査員**：齋藤 寛丸  
浦野 光江  
冬室 昌宏

			(五十音順)
賞	No.	作 品 名	氏 名
	1	風	相 見 和 子
	2	晩夏	阿 部 恵美子
	3	牛魂(BULL・SUMO)	岩 崎 稔
	4	ヴェネツィア	小 河 美 弘
	5	りんちゃんの挑戦	春 日 静 子
	6	愛染明王像	片 岡 節 子
	7	コーヒーブレイク	草 薙 徳 子
	8	里の春	小 池 都喜子
<b>毎日新聞さいたま支局賞</b>	9	輝彩	佐 藤 優 子
<b>戸田市教育委員会教育長賞</b>	10	春を待つ	悉 知 ひろみ
	11	古城シュノンソー	篠 原 みゆき
	12	丘の教会	志 村 和 恵
	13	♡すてきな笑顔♡7才のつぐみ	鈴 木 真 記
<b>戸田市文化協会会長賞</b>	14	夏雲の荒川	高 島 裕 子
	15	野生の森	立 花 奈美江
	16	澄む家	千 葉 明 寛
	17	晴れの舞台	綱 島 文 子
	18	聖夜の花束	田 かなえ
	19	コウノトリ親子	堂 前 八千代
	20	太陽と月、遊ぶ道化師、そして音たち	中 川 透
	21	航跡	野 島 孝 子
	22	ちょっと休憩	箱 森 麻 未
	23	そこいら辺の風景	長谷川 昇
	24	櫛のある町	原 田 厚 子
	25	愛犬の肖像	細 野 ふみこ
	26	夏祭り	峰 岸 幸 江
	27	夏空	宮 崎 仁 美
	28	ゆり	村 田 文 代
	29	空想界	矢 内 由 香
	30	便乗する母と姉	山 下 和 明
<b>戸田市議会議長賞</b>	31	HIRAKU II	山 根 淳 一
<b>戸田市長賞</b>	32	穏やかなくらし	吉 澤 敏 章
	33	ヴァイオリン	吉 野 武
	34	左枝右梧	渡 邊 稀 路
〈委嘱〉	35	ボロの散歩道	新 井 利 治
〈委嘱〉	36	安曇野秋景	今 井 國 雄
〈委嘱〉	37	風と香りと音と色々	榎 本 朋 恵
〈委嘱〉	38	花	宍 戸 幸 子
〈委嘱〉	39	お姉ちゃんと留守番	下 館 政 子
〈委嘱〉	40	Vacances	鈴 木 豊 子
〈委嘱〉	41	錦鯉	竹 内 愷
<b>委嘱特別賞</b>	〈委嘱〉42	夏の刻	永 江 咲紀子
〈委嘱〉	43	大きなみかん	野 口 静 子

(五十音順)

賞	No.	作 品 名	氏 名
戸田市教育委員会教育長賞	1	鉄線編盛籠「夕山」	浅 倉 梢
戸田市長賞	2	ハーダンガーのテーブルクロス	荒 木 ケイ子
	3	晩秋	植 野 芳 江
	4	祈り	江 口 とみ子
奨励賞	5	雪の祝日	江 崎 恭 子
奨励賞	6	花器	大 貫 幸 江
奨励賞	7	モザイク模様のバック	小 川 孝 子
奨励賞	8	野焼き・縄文式火焰土器	齊 藤 賢 司
	9	鉢 3点セット	齊 藤 賢 司
	10	葉皿セット	篠 留理子
	11	丸型花器	篠 留理子
	12	花紋花器	杉 浦 薫
NHKさいたま放送局賞	13	陶芸 練上花器	鈴 木 豊 子
	14	陶芸 椿	鈴 木 豊 子
	15	Uprising ～ハライタマイ	高 橋 美代子
戸田市議会議長賞	16	悠然Ⅱ	朴 貞 姫
	17	プレゼントが可愛すぎ	広 田 雄 次
戸田市文化協会会長賞	18	手打ち七宝「早春」	北 條 美智子
	19	お雛様	松 本 ゆきゑ
	20	なかよし	宮 園 秩 子
	21	シヨルダーバッグ	安 井 ヒメ子
〈委嘱〉	22	木の花	片 岡 弘 造
委嘱特別賞	〈委嘱〉23	楕円模様磁器皿	桂 井 鈴 枝
〈委嘱〉	24	垂水	竹 下 よし子
〈審査〉	25	空に栖む町	安 藤 タヅ子
〈審査〉	26	水指	磯 部 郁 子
〈審査〉	27	草文大鉢	平 川 清 一

## 第四部

## 工 芸

### 〈講 評〉

猛暑の中、応募数は前年より少なくなりましたが、今年は個性的な作品が多く、審査に苦慮いたしました。惜しくも受賞しなかった方もほとんど差は無く、自信を持って来年も応募されることを願います。また応募される時は、作品の寸法の規定、見せ方など注意し、また工芸の場合は作品の最後の仕上げまで作者個人の力でなされることを望みます。

【戸田市長賞】
「ハーダンガーのテーブルクロス」

荒木 ケイ子
糸抜き透かし模様が特徴の、ノルウェーの伝統工芸技術が用いられ、丁寧な緊張感のある作品となっています。糸の色の選択も的確で、作者の制作に寄せる愛情と情熱が伝わってきます。

【戸田市議会議長賞】
「悠然Ⅱ」朴 貞姫
穴窯でしっかりと焼かれた佳作です。窯変が魅力的です。

【戸田市教育委員会教育長賞】
「鉄線編盛籠「夕山」」浅倉 梢
真竹の加工から丁寧に制作され、軽やかな作品に仕上げられています。

【戸田市文化協会会長賞】
「手打ち七宝「早春」」北條 美智子
紺とゴールドの大胆な線の中にも、リズムカルな動きがとても良いです。早春の訪れを感じます。

【NHKさいたま放送局賞】
「陶芸 練上花器」鈴木 豊子
「練上花器」の素直な作りに好感がもてます。

【委嘱特別賞】
「楕円模様磁器皿」桂井 鈴枝
磁土に文様が浮彫りや濃淡を用い丁寧に染付されている力作です。

【奨励賞】
「モザイク模様のバック」小川 孝子
幾何形の文様が美しい糸色で表現されていて、バックの形にも良くマッチしています。

「野焼き・縄文式火焰土器」齊藤 賢司
迫力のある作品ですが、現代の土器を期待しています。

「雪の祝日」江崎 恭子
柔らかなやさしい作品になっています。

「花器」大貫 幸江
素朴な中に、多くの夢を招き入れそうな作品です。緑の白萩釉が生きています。

●審査員：平川 清一
磯部 郁子
安藤 タヅ子

賞	No.	作 品 名	氏 名
〈委嘱〉	44	和と洋の花景色	吉 田 教 治
〈招待〉	45	10月の奥入瀬	渡 辺 保 男
〈審査〉	46	浦和・秋ヶ瀬 三人	浦 野 光 江
〈審査〉	47	幼き日のボール遊び	齋 藤 寛 丸
〈審査〉	48	水の行方 Vol.10	冬 室 昌 宏

(五十音順)

賞	No.	作 品 名	氏 名
	1	何か聴こえる	今 西 久美子
読売新聞さいたま支局賞	2	ブレイ金	内 野 イ マ
戸田市議会議長賞	3	控えめな幸有	岡 本 輝 美
奨励賞	4	リナちゃん	佐 藤 慶 江
戸田市文化協会会長賞	5	よろこび	原 田 友紀子
	6	旅に出たカメ	尾留川 則 秋
	7	雪どけ	星 野 淳 奈
戸田市長賞	8	そよ風	星 野 淳 奈
奨励賞	9	愛しい眼差しの先は！？	真 藤 英 子
戸田市教育委員会教育長賞	10	眠る	矢 内 由 香
委嘱特別賞	〈委嘱〉11	笑み	川 口 忠 恭
〈委嘱〉	12	HIRAKU <p>～けやきへの思いを形に～</p>	山 根 淳 一
〈審査〉	13	立・想	本 田 貴 侶
〈審査〉	14	メタモルフオーセス 一息吹一	森 本 昭 宏

### 第三部

## 彫 刻

### 〈講 評〉

今回は初めて出展される方が多く、活気のある展覧会となりました。一人ひとりの作品に込められたテーマが明確で、魅力のある色彩豊かな彫刻作品が集まりました。来年の市展は、更に充実した作品が増えることを期待します。

【戸田市長賞】
「そよ風」星野 淳奈

基本的な人体造形が明確で、人体の表現としては高レベルの作品となり、市展の彫刻としては貴重な大作となり高く評価するところです。

【戸田市議会議長賞】
「控えめな幸有」岡本 輝美

首像を正面から取り組み、見事な作品となりました。髪、顔、耳、首の造りも的確で、高い評価となりました。

【戸田市教育員会教育長賞】
「眠る」矢内 由香

子供が自然に寝ころんでおり、その状況は彫刻としてもめずらしく、魅力のある作品になっており、高く評価するところです。

【戸田市文化協会会長賞】
「よろこび」原田 友紀子

おだやかな表情の中に、充実したパワーが内面から滲み出っていて、とても存在感のある作品です。

【読売新聞さいたま支局賞】
「ブレイ金」内野 イマ

ダイナミックな、のびやかな作品となりました。横臥像を彫刻して表現するのはめずらしく、のびやかなスケールがあり、今後が期待されます。

【委嘱特別賞】
「笑み」川口 忠恭

お孫さんの健やかな成長が感じ取られる作品です。生き生きとした喜びの表情は、見ている鑑賞者も幸せにさせる。

●審査員：本田 貴侶
森本 昭宏